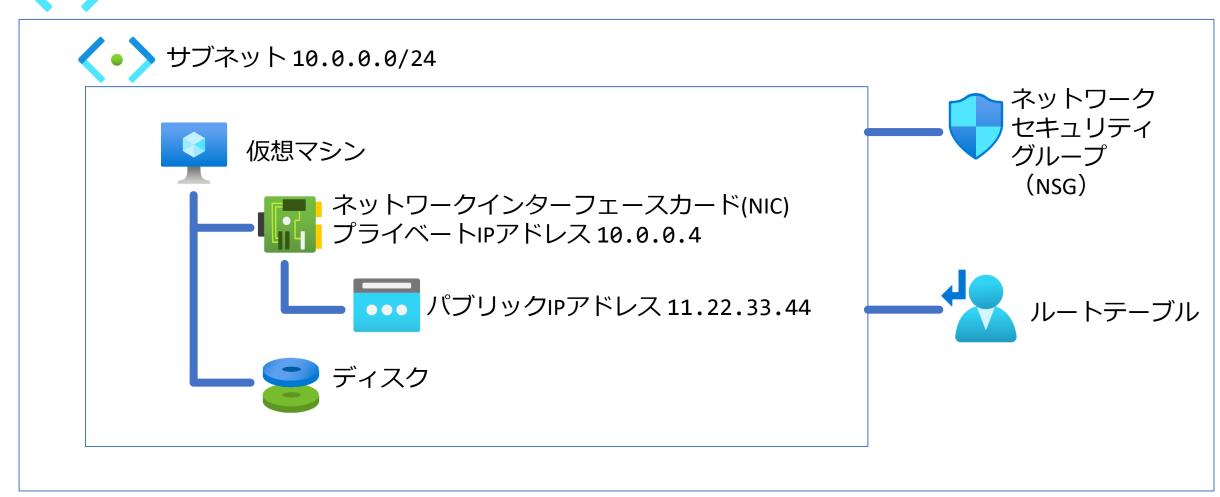
仮想ネットワークの 概要

2023/6/22

仮想ネットワークの概要



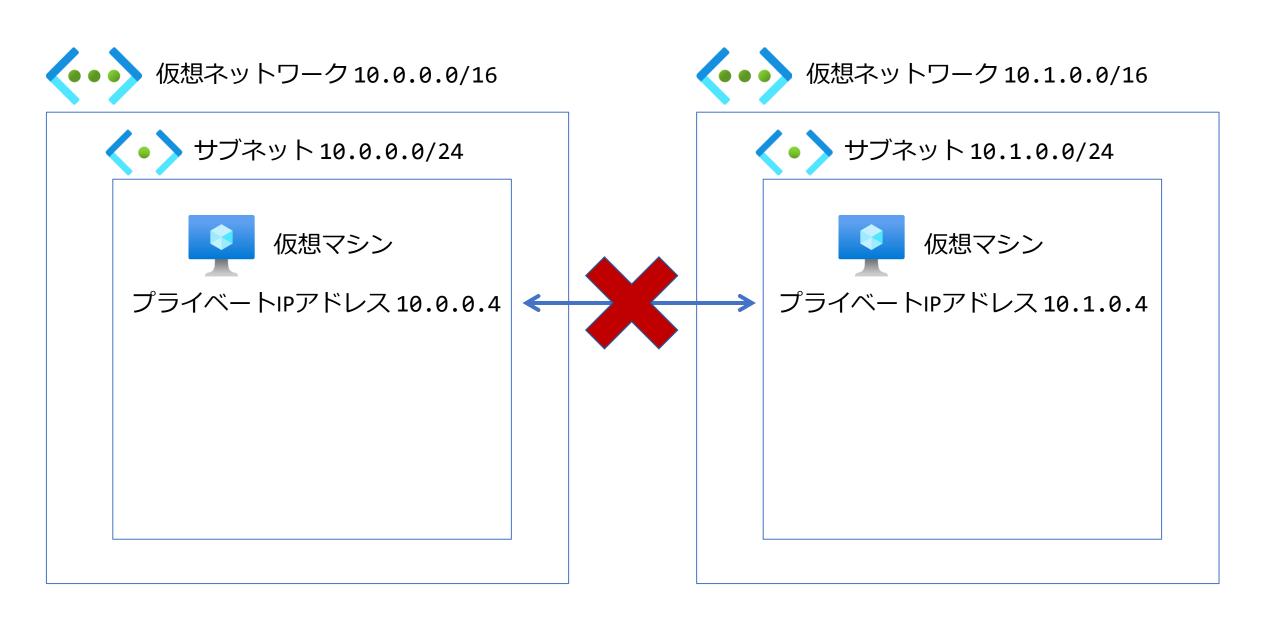
仮想ネットワーク 10.0.0.0/16



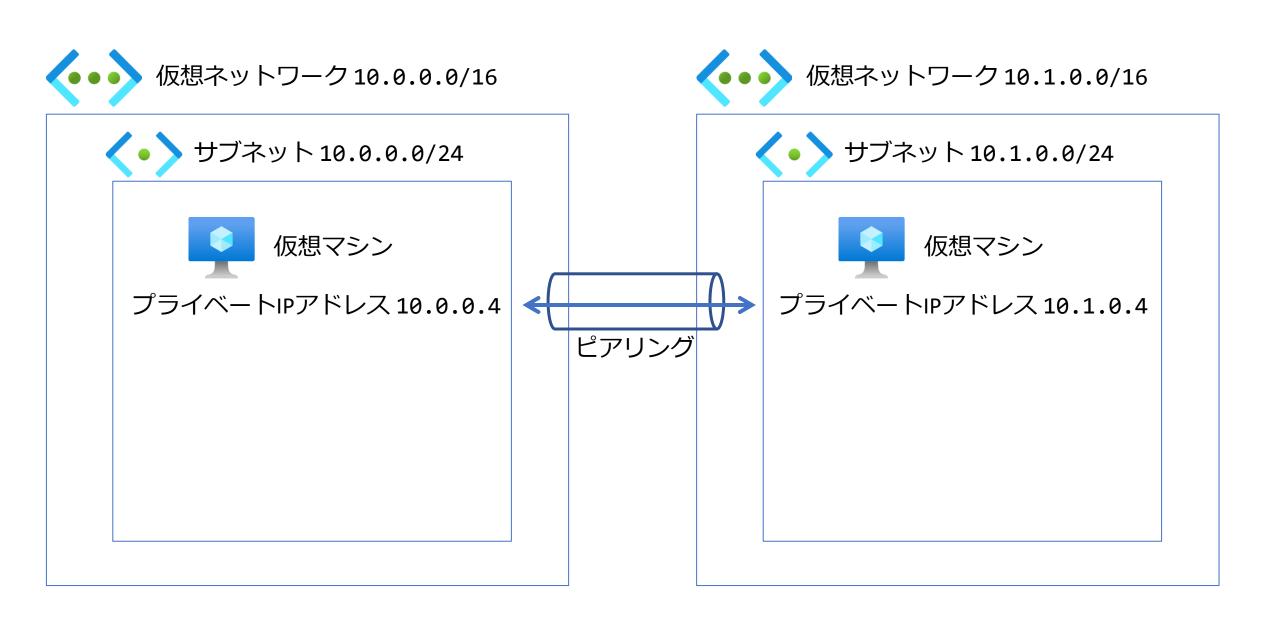


仮想ネットワーク

仮想ネットワークは、仮想マシンなどを運用するためのネットワーク。 異なる仮想ネットワーク同士は、プライベートIPアドレスを使用した直接の通信はできない。



ただし、仮想ネットワーク同士を「ピアリング」で接続すれば、仮想ネットワーク間でのプライベートな 通信が可能となる。



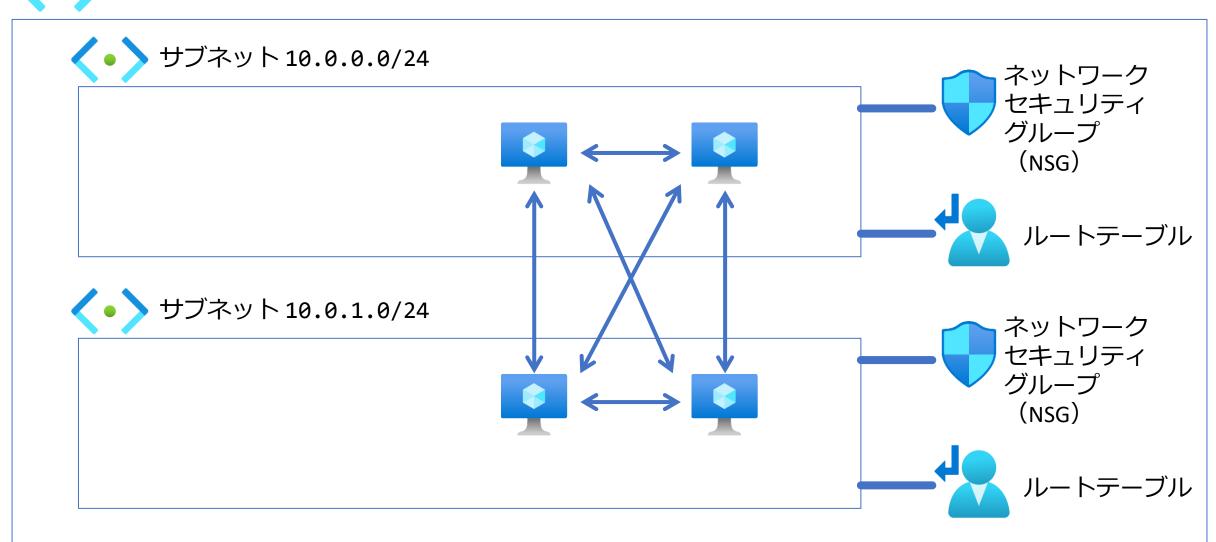


サブネット

仮想ネットワークの中にサブネットを作成できる。 サブネットには(別の)NSG、ルートテーブルを関連付けできる VM内のサブネット内のVMは、相互に通信可能。



仮想ネットワーク 10.0.0.0/16





パブリックIPアドレス

パブリックIPアドレスは、Azureリソースの一種。NICに関連付けされる。 インターネットからはこのアドレスを使用してVMにアクセスできる。



仮想ネットワーク 10.0.0.0/16



リソース作成時に アドレスが割り当てられる

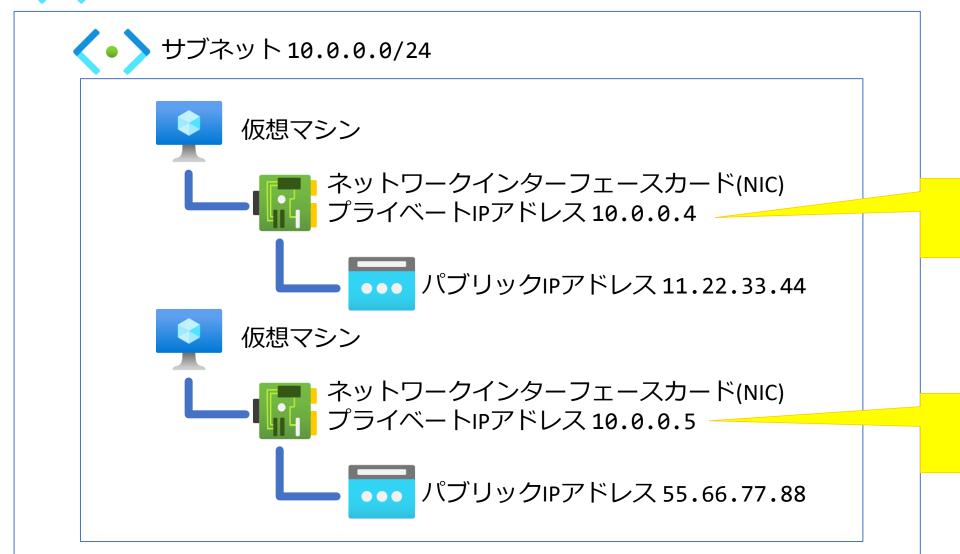
リソース作成時に アドレスが割り当てられる

プライベートIPアドレス

プライベートIPアドレスは、NICの「IP構成」のプロパティの一部。Azureリソースの一種ではない。 サブネット内で仮想マシンが通信する際は、プライベートIPアドレスが使用される。



仮想ネットワーク 10.0.0.0/16

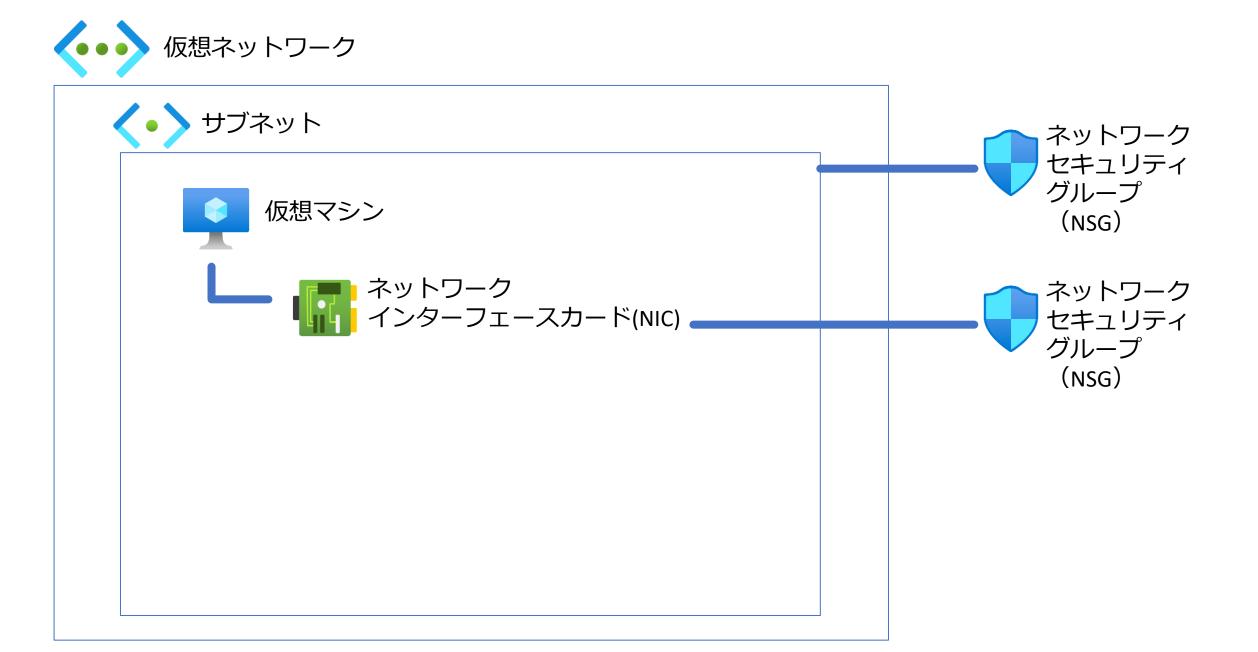


動的(自動)または静的(固定)

動的(自動)または静的(固定)



ネットワーク セキュリティグループ(NSG) ネットワークセキュリティグループ(NSG)は、サブネットまたはNICに関連付けが可能。



NSGには「受信セキュリティ規則」と「送信セキュリティ規則」という規則のリストがある。

65500

DenyAllOutBound

任意

		.0				
優先度 ↑↓	名前 ↑↓	ポ −ト ↑↓	プロトコル ↑↓	ソ−ス ↑↓	宛先 ↑↓	アク ション ↑↓
300	⚠ RDP	3389	TCP	任意	任意	✓ Allow
310	AllowAnyHTTPInbound	80	TCP	任意	任意	Allow
65000	AllowVnetInBound	任意	任意	VirtualNetwork	VirtualNetwork	✓ Allow
65001	AllowAzureLoadBalanc	任意	任意	AzureLoadBalancer	任意	Allow
65500	DenyAllInBound	任意	任意	任意	任意	🔇 Deny
	受信セキュリティ規則 送信セキュリティ規則					
優先度↑↓	名前 ↑↓	ポート ↑↓	プロトコル ↑↓	ソ−ス ↑↓	宛先 ↑↓	アク ション ↑↓
65000	AllowVnetOutBound	任意	任意	VirtualNetwork	VirtualNetwork	✓ Allow
65001	AllowInternetOutBound	任意	任意	任意	Internet	Allow

任意

任意

任意

Deny

各規則には「優先度」があり、優先度が高い(数字が小さい)ものから順に評価されていく。 65000以降のものは組み込みの規則であり、カスタマイズ・削除できない。

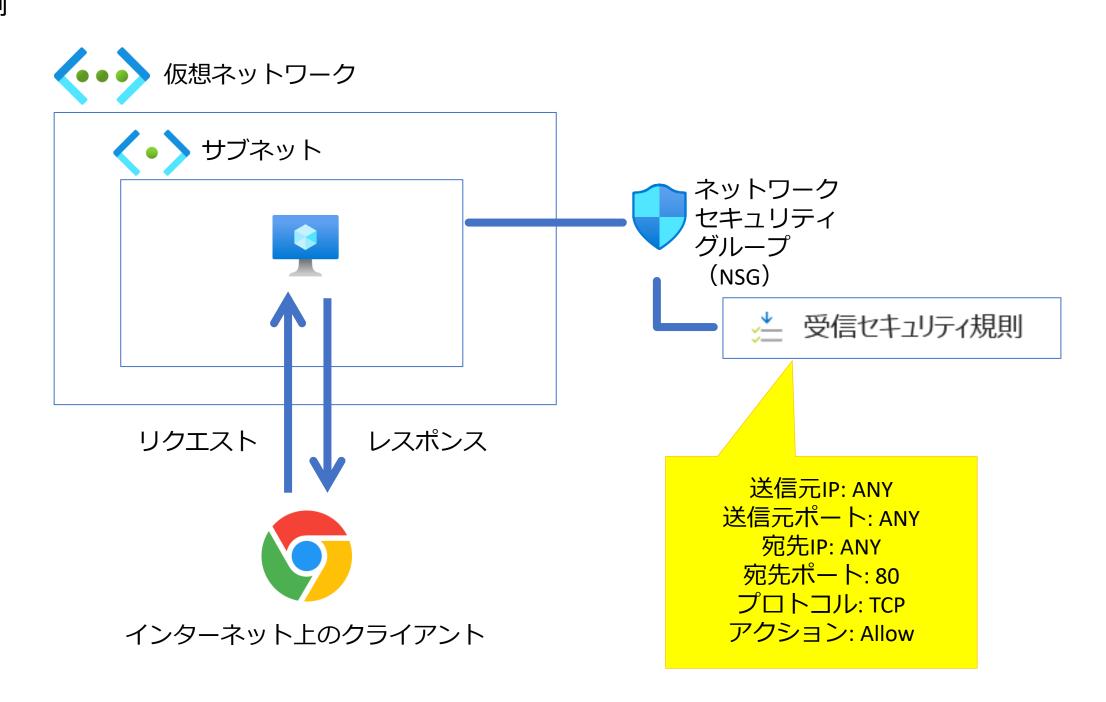


例(1): RDP(TCP 3389)のトラフィック: 優先度300番の規則により、許可される。

例(2): HTTP(TCP 80)のトラフィック: 優先度310番の規則により、許可される。

例(3): SSH(TCP 22)のトラフィック: 優先度65500番の規則により、拒否される。

「受信」の例



「送信」の例

